



青 翔 S S H 新 聞

第12号

平成30年7月20日
奈良県立青翔中学校・高等学校

理数SSH部

〒639-2200 奈良県御所市525

TEL 0745-62-3951

<http://www.nps.ed.jp/seisho-hs/>

○「スーパーロジック国語」始まる

今年度、新SSH科目「スーパーロジック国語」が高校2・3年生で始まりました。高2生は1学期、「書評POP」を作成しました。「お薦め本」をプレゼンテーションし、完成ポップを評価し合いました。全て図書室に展示していますので、一度ご覧ください。中1生も今月下旬に評価してくれます。

吉村愛梨さんの話「司書の先生のポップの説明を参考にして、どうやったら目立つか、見やすいかを考えながらポップを作りました。」



○科学講演会(6/19)

「巨大加速器で作り出すビッグバン～見えない物質、見えない偏見～」 奈良女子大学 下村真弥先生

下村先生の女性研究者として歩いて来られた道を率直に語っていただきました。研究内容はちょっと難しかったかもしれませんが、先生のライフ・スタイルは皆さんへの大いなる激励、助言になったことでしょう。



○第6回青翔サイエンスクエスト(6/23)

奈良県下の小学校21チームが参加し、コンテスト部門(物理・地学・化学・生物・数学の課題を解く)とチャレンジ部門(実験・工作などに取り組む)で競いました。科学部、SSH委員、高2有志の皆さんがスタッフを務めました。優勝した五條市立牧野小学校チームに「青翔サイエンスマスター」が授与されました。



○まほら会(同窓会)総会での生田依子先生の講演(6/16)

「遺跡のモモ核から日本のモモの栽培化という進化をさぐる」

2年に1度開催のまほら会総会が開かれ、理科の生田先生が生徒の研究とその成果を報告されました。出席の先輩方は生徒の活躍ぶりに感銘を受けられ大満足の様子でした。